

横浜市医師会 保育園医部会 研修講演会の開催について（ご案内）

日本の小児医療は「病気を治す」ことを目標にしてきました。そして、先輩たちの努力により大きな成果を上げることができ、子どもたちの健康は飛躍的に向上しました。

しかし、これからの小児医療領域では、それぞれの子どもの健康を最大限にするため、子供を取り巻く環境からの影響を考える必要があります。この環境とは、家庭、学校、地域・コミュニティなどが入ります。子どもの成長を見守るには、この環境の理解が必要で、そこからの正しい介入の方法を知ることが大切です。そして、子どもを診ることは、家庭を診ることであり、ひいては社会を診ることにつながります。（阪下和美著、子どものヘルス・スーパービジョンより抜粋）

従来の日本の健康診断とは違った視点から「子どもの健康を最大にする」ということを教えていただける講演です。

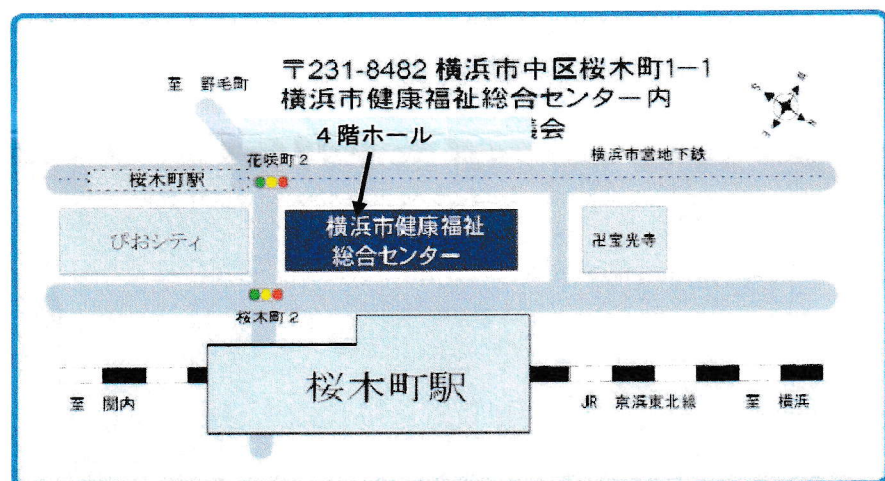
座長 百々秀心

- 1 日 時：令和2年7月13日（月）
午後7時30分～（予定：本部会総会終了後）

〔研修講演会〕

演 題：『こどもの健康を促す社会を目指して』
講 師： 国立成育医療研究センター総合診療部 総合診療科医員
阪 下 和 美 先生

- 2 会 場： 横浜市健康福祉総合センター6F（横浜市医師会会議室）
横浜市中区桜木町1-1（JR桜木町駅前）



※会場につきましては、会場が変更になりました。また、会場が狭い為人数制限がある場合もあります。

お問合せ先：横浜市医師会地域医療課 TEL045-201-7363